



benefit 01

高温のガス化炉による タールクラッキング

木質バイオマスのガス化工程で発生する“タール”は最も扱い難いものですが、ENTRENCO社のガス化炉は最大温度1200℃でタールを分解しガス化発電の工程に影響を与えません。

コンパクトな コンテナ型システム

ガス化炉、フィルター、エンジン発電機、制御盤が20フィートハイキューブコンテナに収まったコンパクトなシステムで建屋建設の必要もありません。



02 benefit

ENTRENCO CHPの特徴



benefit 03

停電対応仕様

CHPとバッテリーおよびエネルギーマネジメントシステムを組み合わせることにより停電時にも電気と熱の供給を可能にします。

24時間遠隔監視

ENTRENCO社のオペレーターが24時間遠隔監視をしているので、発電所に常駐する必要はありません。監視だけでなく遠隔で細かな制御を行いシステムのダウンタイムを最小限に抑えます。



04 benefit